

世界に

羽ばたく力をつけよう



# 国際バカロレア ディプロマ・プログラム

2023 Shiga Prefectural Torahime High School  
滋賀県立虎姫高等学校



# 国際バカロレア (IB) ディプロマプログラムを実施しています。



## IB 世界が認めるプログラムに挑戦

国際バカロレア (以下 IB) [本部ジュネーブ] は、多文化に対する理解と尊敬を通じて、平和でより良い世界に貢献できる若者を育成する目的で、国際水準の教育プログラムを提供しています。ディプロマプログラム (DP) は、16歳～19歳までを対象とした高度で専門的・探究的な学習プログラムです。

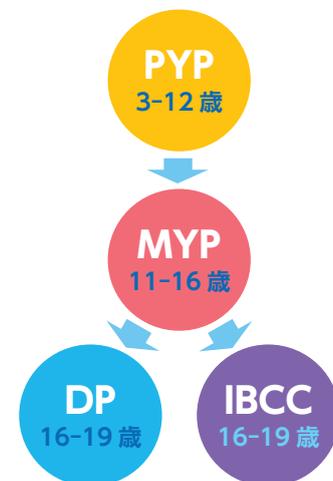
現在、私たちが生きる社会は、少子高齢化、経済格差、地方の過疎化、地球温暖化など複雑で、「正解」が1つでない問題を数多く抱えています。このような問題に対して、今までの「先生が知識や正解を教える」教育だけでは解決できないことがたくさんあると、本校の教師たちは気づき授業改善を始めました。

そんな時に出会ったのが IB のディプロマプログラム (以下 DP) でした。その後約5年間、DP について研究や研修を重ね、ようやく、2019年3月に IB ワールドスクールとして認定を受けることができたのです。

DP の学習の中心は生徒です。これからの時代は、今まで以上に、自分で考え挑戦していく力が求められ、生涯にわたって学び続ける人が必要になっていくでしょう。下に、IB が提案する「IB10の学習者像」が示されています。この学習者の姿を目指すことで、国際的視野と世界に通用する能力や資質を有するグローバルな人へと成長できます。

世界に羽ばたく力を養うことができる学習プログラム、それが IBDP なのです。  
本校 IBDP 開始から4年目を迎え、その真価と可能性の大きさを生徒も教師も感じています。  
そんな私たちと一緒に、あなたも世界が認めるプログラムに挑戦してみませんか。

年齢に応じた IB のプログラム



※ IBCC は、職業訓練のプログラム

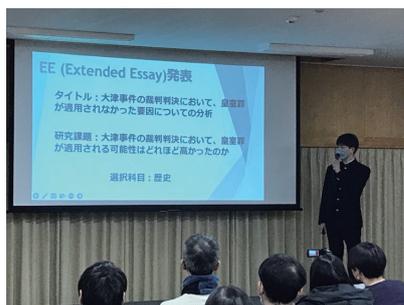
## 「IB 10の学習者像」



- |                             |                      |
|-----------------------------|----------------------|
| 探究する人 inquirer              | 心を開く人 open-minded    |
| 知識のある人 knowledgeable        | 思いやりのある人 career      |
| 考える人 thinker                | 挑戦する人 risk-taker     |
| コミュニケーションができる人 communicator | バランスのとれた人 balanced   |
| 信念を持つ人 principled           | 振り返りができる人 reflective |



TOK でグループディスカッション



IB コア・デーで EE の取り組みについて発表



IB コア・デーで CAS の取り組みを展示



## 興味・関心に応じ選択する DP 科目

IBDP を学習する生徒 (以下 IB 生) は約 2 年間かけてチャレンジに満ちた 6 つの科目および 3 つの「コア科目」を学びます。

### ●本校のIBDPの実施について

生徒数	◇各学年最大20名 入学時に IBDP を希望する生徒を募ります
コース期間	◇約 2 年 1 年 2 学期末より IBDP がスタート IB 資格試験 3 年次 10 ~ 11 月

### ●実施科目

◇ 6 つの教科グループ (各グループから 1 科目ずつ選択して学習します)

教科グループ名	実施科目	使用言語
1 言語と文学(母国語)	文学(SL, HL)	日本語
2 言語習得(外国語)	英語(SL, HL)	英語
3 個人と社会	環境システムと社会(SL)	英語
4 理科	化学(SL, HL)	日本語
5 数学	数学(SL, HL)	日本語
6 芸術 (本校では代替科目として右の3科目を実施)	歴史(HL)、物理(HL)、生物(HL)	日本語

### ◇コア科目

TOK (知の理論)	「知の本質」について考え、「知識に対する主張」を分析し、知識の構築に関する問いを探究する。批判的思考を培い、生徒が自分なりのものの見方や、他人との違いを自覚できるよう促す。
CAS (創造性・活動・奉仕)	創造的思考を伴う芸術などの活動、身体的活動、無報酬での自発的な交流活動といった体験的な学習に取り組む。
EE (課題論文)	履修科目に関連した研究分野について個人研究に取り組み、研究成果を8,000字の論文にまとめる。

6 つの科目のうち 3 科目は上級レベル (HL)、残りの 3 科目は標準レベル (SL) で学びます。2 つのレベルは、授業時間数や学習の深度が異なります。「環境システムと社会 (右図: EnSS)」と選択科目以外は、興味・関心に応じレベルを選びます。選択科目の歴史・生物・物理からは 1 科目を選ぶことになります。右図を参考にしてください。

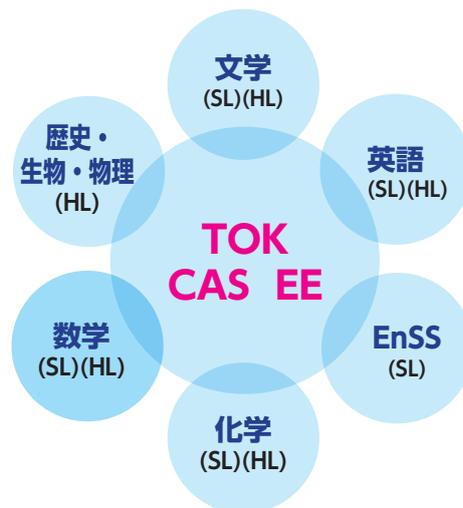
「コア科目」は、DP の学びの核となります。

### ◆文部科学省指定の必履修科目も学びます。

現代の国語、言語文化、地理総合、歴史総合、公共、数学 I、物理基礎、化学基礎、生物基礎、体育、保健、芸術、英語コミュニケーション I、家庭基礎、情報 I

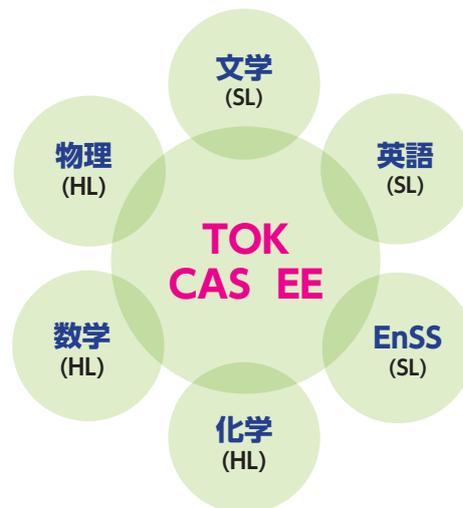
(一部の科目は、スーパーサイエンスハイスクールや国際バカロレアの特別措置により別の科目に変えて学びます。)

虎姫高校の DP モデル

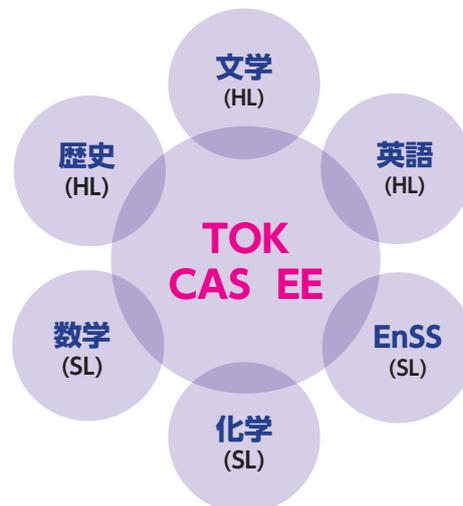


※時間割の関係上、[文学と化学]、[英語と数学] については、同じレベルを選ぶことはできません。

### [A] 理系科目を重視した選択例



### [B] 文系科目を重視した選択例



# 虎姫高校IB生が IBDPをご紹介します

コア科目  
各教科での学びをつなぐ  
TOK / CAS / EE

## TOK

Theory of Knowledge



TOK「知の理論」では、「メディアは私たちが知識を獲得する方法にどのような影響を及ぼすか」などの問いについて考えています。TOKを学ぶことで、今まで見てきた世界がもっと興味深いものに、そして「知識」というものがより奥深いものにきっと感じられるはずです。

3年 八田かれん

## CAS

Creativity Activity Service



私は世界遺産に関わるポスターを作成して教室に掲示したり、他のIB生と協力し、地域の高齢者と子ども達を対象にしたイベントを企画、実施したりしました。勉強だけでは得られない新たな学びや成長のチャンスが得られること間違いなしです。

3年 八田かれん

## EE (物理)

Extended Essay



EEは研究テーマを決め、実験方法を考え、誤差を評価し、論文にまとめるまで、すべて一人で取り組みます。大変ですが、だからこそやりがいがあり、論文を書きあげたときの達成感には普通の教科では味わえないものがあります。

3年生 小林千里



## デュアル・ランゲージ — 日本語と英語で —

本校のDPは、デュアル・ランゲージです。“デュアル”は「2つの」、 “ランゲージ” は「言語」です。つまり、日本語と英語でDPを実施することを表しています。

IB生は、「英語」と「環境システムと社会」(以下EnSS)を英語で学びます。日本語と英語の運用能力をバランスよく高め、いずれの言語を使用しても意見や考えを表現しやりとりできるような、国際社会で通用するスキルを身につけることができます。

## EnSS

Environmental Systems and Societies



私たちが住んでいる地球についてより深く学び、考えることができるととても魅力のある科目です。授業はすべて英語で行われ、理解することは簡単ではありませんが、英語力が大いに伸びたと感じています。フィールドワークやミニ生態系を作るなど野外活動もあり楽しいです。

3年生 渡辺瑚子

## 英語

English



様々なテーマに沿ってスピーチを作ったり、ミニ英作文を書いたり、アウトプットの機会が非常に多いです。そのため、覚えてたの英単語や表現がどんどん自分の知識となっていくます。また、仲間と互いのスキルを高め合える素晴らしいカリキュラムだと感じています。IB English is always GOAT!!

3年生 松田美里



## Environmental Systems and Societies とは？

国連で採択された「持続可能な開発目標 (SDGs)」を知っていますか？その目標は、私たち地球市民にとって、気候変動や海洋汚染などの対策が、21世紀の最優先課題だと気づかせてくれます。しかも、私たちが住む滋賀県は琵琶湖を有し、山々に囲まれた自然豊かな生態系にあり、身近に水や自然などの環境問題が存在します。

EnSSは、このような地域特有の問題を含めた環境問題について、グローバルな視点から、その成り立ちと人間活動への影響について英語で学び、自分たちができることについて探究し思考を深め、英語で発信する力をつける学習です。



ミニ生態系をつくる EnSS の実習



本校のディプロマ・プログラムについて、詳しくは7月9日(日)「滋賀県教育委員会主催 国際バカロレア説明会」(場所: 米原市米原学び合いステーション)、8月1日(火)「オープンIB」(場所: 虎姫高校)に参加いただくか、直接担当者までお問い合わせください。「国際バカロレア説明会」、「オープンIB」のお申し込みについては、本校HPに記載しています。また、HPではIB生の様子やさまざまな情報を発信しています。



## EE (歴史)

Extended Essay



一つのテーマを半年間追求するため、文献収集力、分析力、批判的思考力が身につきます。文献を基に自分の意見も含め客観的にまとめるのは難しいですが、先生と面談を重ね、自分がテーマの本質を理解し、良い分析ができるようになります。多様な視点や日本独自の視点にも気づく事ができました。

3年生 藤田かおり

## 歴史

History

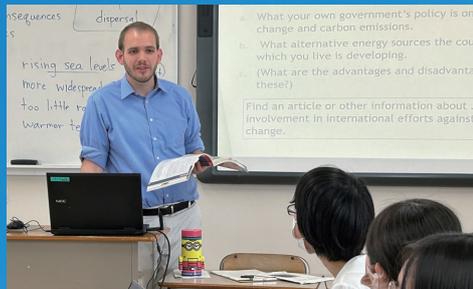


「複数の観点による比較アプローチ」、「政治、経済、社会、文化など多様な歴史」、「ある出来事に着目し、その原因と結果の考察」などが特徴です。その過程で、歴史について様々なものの見方や解釈が存在し、唯一の正解が存在しないことを学習します。そのため、自分にとって最も納得のいく考察をすることができます。

3年生 松浦七海



文学では、日本だけでなく、世界のさまざまなジャンルの文学作品を扱います。グループ学習で自分の考えを共有し、作品の理解を進めます。



「環境システムと社会」と「EnglishB」は、英語で学び、英語で考えます。先生の問いかけにも当然、英語で答えます。

## 文学

Literature



唯一の正答にたどりつくことを目的にせず、各自の見方から作品の分析を行います。一つの作品をじっくり深く探究する面白さに興味がある人はきっと楽しめると思います。また、小論文形式で文章を書く機会が多く、そのような文章を書く力も確実に伸びたと感じています。

3年生 藤 唯可

## 数学

Math



グループ学習をすることが多いです。わからない点をお互いに教え合いながら学習することで、自分のできるところとできないところが明らかになります。また、説明する能力も向上します。ただし、自学自習をすることも同じく重要だと感じています。

3年生 和田直也

## 生物

Biology



「なぜ汗をかくのか?」「身長が1人ひとり違うのはなぜか?」「PCR検査はどんなしくみなのか?」など普段から疑問に思っていた現象を生物の知識を使って理解するのはとても面白く、授業が毎回楽しみます。学んだことを自分の言葉で発表する機会も多くあり、説明する力も身につけることができます。

3年生 石田千智

## 化学

Chemistry



実習の多さが魅力です。日常生活と化学のつながりに気付かされることが多く、化学の面白さを実感しています。楽しさと共に難しさを感じることもありますが、探究する機会が多く、レポート等の執筆も上達するので、将来研究系の進路を希望する人におすすめです。

3年生 隼瀬紗愛

## 物理

Physics



実験器具を使って、習ったことを試してみることがたくさんあり、体験しながら学ぶことが楽しいです。実験の際には自分たちで方法を考えるので、自分の立てた計画で上手く実験できるかわくわくします。

3年生 小林千里



化学HLなどでは、立てた問いを明らかにするために、ふさわしい方法や道具、分量を自分たちで考えながら、実験を進めていきます。



## 3年間の大まかな流れ



※海外研修の時期は未定です。感染症の状況等により国内研修で代替することがあります。



## IB生の成績評価

IBが評価する成績スコアは、6つの科目それぞれに「内部評価」と呼ばれる探究的な課題と、「外部評価」と呼ばれる筆記試験の評価を合わせて7段階で算出されます。内部評価は、第2学年後半から第3学年前半にわたって断続的に実施します。外部評価(筆記試験)は、第3学年10月下旬から11月上旬の約2週間にわたり行われます。

TOK(知の理論)とEE(課題論文)の成績は、A(最高)からE(最低)の範囲で評価され、合計で最高3点が付与されます。CAS(創造・活動・奉仕)は修了していることが要件となります。DPの最高点は、合計45点です。最終成績結果で45点満点中24点以上のスコアを獲得することなどいくつかの条件を満たすことで、国際的に認められている大学入学資格であるIB資格を取得することができます。

本校のIB生は、学期末に、一般生と同じような10段階成績の通知票に加えて、IBの7段階の通知票をもらいます。

また、外部評価の模擬試験を第2学年3月、第3学年6月と8月に受験して、予測スコアを受け取り、大学入試の出願に利用します。実際最終成績結果がIB生に通知されるのは第3学年1月となります。



## IB資格と進路

海外の多くの大学では、IB資格が入学資格として幅広く受け入れられ、また、入学者選抜にあたっては、IB資格のスコアが広く活用されています。

日本国内の大学でも、IB資格のスコアなどを活用した入学者選抜が積極的に導入されています。文科省のHP「IBを活用した入試制度」によると、現在、34の国立大学、45の私立大学でIB資格を用いて出願することができます。国内外どちらの場合も、大学や学部によっては、出願条件がある場合があります。

IB生は、国内の大学受験では、IB資格のスコアを活用する場合もしない場合も、総合型選抜入試や推薦入試を利用することが多いです。IBの学習は、一般入試を照準にしたものではなく、古典や歴史等を自学自習で進めなければならないので、一般入試はおすすめしていません。実際に、今年3月に卒業した本校1期生は全員、総合型選抜入試または推薦入試を利用しました。

### 本校1期生(6名)の大学合格状況

国立大学		私立大学	
大阪公立大学	現代システム科学域 (2名)	上智大学	理工学部 (1名)
岡山大学	経済学部 (1名)	国際基督教大学	国際教養学部 (1名)
岡山大学	理学部 (1名)	金沢工業大学	工学部 (1名)
岡山大学	工学部 (1名)	京都産業大学	外国学部 (1名) 等

## 卒業生 (IB 1期生) からのメッセージ



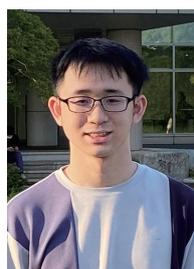
片桐花鈴さん

京都産業大学  
外国語学部  
1 回生

出身中学

高月中学校

IBでたくさんのレポート等の文章を書いた経験が大学に入ってくすぐに役立ちました。私の大学ではグループを組んでレポートを作成する授業がありますが、課題論文等の記述課題を経験していたおかげで、題材の決め方、どう計画を立てて取り組んでいくべきなのかわかっているので、グループの話し合いでよりよい提案ができたと感じています。他にも英語のディスカッション能力や長文の読み書きをする力が役に立っていると思います。大変なことも多い3年間でしたが、仲間と助け合い普通では得られない経験を得ることができるだけでなく、大学で必要な力も身につけ、IBに挑戦して本当に良かったと感じています。



北川友護さん

岡山大学  
工学部  
1 回生

出身中学

びわ中学校

私がIBを通して経験したことや学んだことの中で役に立っていることは、初対面の人とも自分の意見を出して話せるようになったことです。IBの学習では授業中のディスカッションを重要視しています。自分の考えを言葉にすることで、自分の中で整理することが出来ます。IBの学習で最も大きな魅力の一つに、授業中に先生に質問しやすいことが挙げられます。内容が分からない時、深く理解したい時は積極的に質問することをお勧めします。丁寧に疑問に答えてくださる先生ばかりです。

少しでもIBの学習に興味を持っている人は、ぜひ体験授業や説明会などに参加してみてください！応援しています！



桑原快人さん

上智大学  
理工学部  
1 回生

出身中学

湖西中学校

IBを通じて学んだことで現在最も役に立っていることは、高校の学習範囲外の知識です。IBでは大学で習う範囲の知識も身につけることができたので、わかりづらい概念や理解の難しい公式などを前もって知っておくことができました。大学は高校に比べて授業速度が早く、その上内容が複雑なのですが、IBで習った知識を持っていたことでそれらをすんなりと理解することができました。このような知識以外にも、IBでは英語を話す機会が多かったため、読み書きだけでなく話すことへの抵抗が少なくなりました。これは、自分の考えを英語を用いて口頭で相手に伝えるときなどに役立っています。



高田理名さん

国際基督教大学  
教養学部  
1 回生

出身中学

長浜西中学校

大学に入学してから、IBで得たスキルや知識が様々なところに活かされていると感じています。その中でも特に、論文や研究プロジェクトなどに取り組む際に重要な文章力や批判的思考力は、IBの授業において積極的に自分の意見を持つことや多くの論文を書くことが求められていたため身に付き、大学の課題や、生活の中でコミュニケーションをとる際、あるいはメディア等の情報を適切に受け取るうえで役立っています。また、IBは自己管理能力を養う機会となりました。大学ではさらに自主的な学習やスケジュール管理が必要だと思いますが、IBで多忙だった中で自分の学習と生活のバランスを保とうと頑張った経験があったため乗り越えられそうです。



鳥居奨真さん

大阪公立大学  
現代システム科学域  
1 回生

出身中学

マキノ中学校

IBを経験して大学生になった今、IBで培った批判的思考力やレポートを書く力、内容を要約する力などがそのまま大学の勉強にも反映されていると感じており、IBの学習にとってもありがたさを感じています。IBに入ってよかったことは、自分に自信を持つことができたということです。高校で自分の意見を他のIB生に積極的に発表したり、意見を聞いたりすることで、他者の考えを尊重すると同時に自分の考えを確立して大切にしようと思えました。大学生になっても、自分に自信を持って新たな友達と仲良くやっています。自分になかなか自信がない人はもちろん、自信を持っている人も是非IBで自分を表現して、他者を尊重する経験を積んでほしいなと感じます。



間宮樺菜さん

大阪公立大学  
現代システム科学域  
1 回生

出身中学

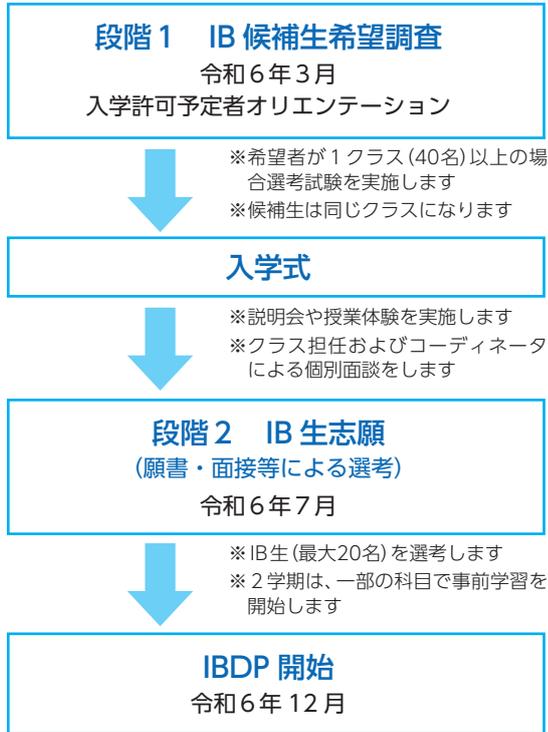
長浜西中学校

私はIBに挑戦したことで、ディスカッションの楽しさやレポートの書き方などさまざまな力を身につけることができました。特に、文章力が身についたことによって、レポートや授業の感想などを書くときにとっても役立っています。また、IBのカリキュラムを通して、自分で実験を考えたり外部の団体の協力を得て小学生向けのレクリエーションをしたりなど、一般的な高校ではあまりできない経験を沢山しました。特に3年生の時にいったコアデーでは、IBの集大成として同級生とイベントを企画実行したのもとても良い経験になりました。興味のある方はぜひ一度オープンIBに参加してみてください！

## 〈IB生の選考について〉

1. IB生は入学選抜（特色選抜・一般選抜）で決定しますか。  
 ※令和6年度入試の詳細は、募集要項でご確認ください。  
 ⇒しません。まず、虎姫高校合格後の「入学許可予定者オリエンテーション」の際に、希望調査を実施します。以下の2段階を経てIB生が決定します。

### 志願段階の流れ図



2. 入学後、IB候補生でなくてもIB生になるための選考に志願できますか。  
 ⇒できません。IB候補生のみが7月に「IB生志願」をすることができます。
3. IB生の定員は何名ですか。  
 ⇒最大20名までIB生になることができます。ただし、選考結果により、20名を充足しない場合もあります。

## 〈学校生活について〉

4. IB生だけのクラスをつくるのですか。  
 ⇒IB生だけのクラスは想定していません。3学年を通し、IB(候補)生全員が他の普通科生徒(以下一般生)と同じクラスに所属します。DPの授業の時のみ別々に学習します。2・3年は、一部の科目とLHRを除き、大部分がDPの授業となります。
5. 週当たりの授業時間数は一般生と同じですか。  
 ⇒1年はほぼ同じ(33時間)ですが、2・3年は週に34時間になり、1～2時間多いです。
6. 学校行事や生徒会活動は一般生と同じですか。  
 ⇒学園祭・修学旅行などの学校行事や、生徒総会・委員会などの生徒会活動については、一般生と同じです。定期テストの時間など一部が異なります。
7. 部活動は一般生と同じように参加できますか。  
 ⇒部活動の選択は自由に決めることができます。授業時間数が1時間多い金曜日は、部活動の開始時間が遅くなります。

## 〈履修について〉

8. DP開始後、IB生から一般生に変更できますか。  
 ⇒カリキュラムの関係上、DP開始後の変更はできません。
9. IB生になるためにはどの程度の英語力が必要ですか。  
 ⇒DP開始時は、目安として英検準2級程度の力が必要です。
10. DP開始後、英語力を伸ばす補習はありますか。  
 ⇒必要に応じ英語力を伸ばすための補習を実施する予定です。
11. 海外研修はありますか。  
 ⇒令和6年度より2年生夏期休暇中に短期間の海外研修を実施することを検討しています。
12. 自然科学系(いわゆる理系)の大学に進学できますか。  
 ⇒できます。IB生となる際に、自分の興味関心に応じ、選択科目や科目のレベルを決めます。前ページの選択例を見てください。詳しくは、本校のIB体験授業で説明します。

## 〈進路について〉

13. バカロレアの資格が取れない場合は卒業できないのですか。  
 ⇒大丈夫です。本校のDPカリキュラムは文部科学省の定める学習指導要領にも対応しているため、所定の単位を履修修得すれば卒業できます。
14. IB資格を使って日本の大学に進学する場合、どのような入試を受けることになるのですか。  
 ⇒IB資格を考慮した入試を実施している大学が増えてきましたが、IB資格の取り扱いについては大学によって異なります。下に一部の例を挙げておきますが、令和6年度入学生が大学入試を受ける今から4年後には入試要項が変わる大学も出てくると考えられますので、随時情報提供していきます。  
 ※詳しくは文部科学省ホームページ「IBを活用した入試制度」で確認してください。

### (令和5年度入試の例)

#### ●筑波大学 国際バカロレア入試(全学類)

共通テスト・個別学力試験免除  
 書類・面接・口述試験(学部により筆記試験等)

#### ●大阪公立大学 国際バカロレア特別選抜 (現代システム科学域)

共通テスト・個別学力試験免除  
 書類審査・面接(IB資格の取得見込みがあれば免除)

#### ●岡山大学 国際バカロレア選抜(全学部)

共通テスト・個別学力試験免除  
 書類・面接(学部により免除)

#### ●上智大学 国際バカロレア入学試験(全学部)

個別学力試験免除  
 書類審査・事前課題(社会学科・ロシア語学科)

#### 15. 海外の大学に進学する場合、入試はありますか。

⇒日本のような入学試験ではなく、書類審査が基本です。ただし、IB資格のスコア以外にその他の英語力を測る試験の結果を求める国や大学もありさまざまです。個々の進路希望に応じて、随時情報提供します。

## 〈その他〉

#### 16. 費用は、一般生とどのような違いがありますか。

⇒授業料は一般生と同じですが、IBコース用教材等の購入費とIB資格試験の筆記試験受験料として17～18万円程度が必要です。また、海外研修費もかかります(詳細未定)。その他に、PCの購入をおすすめしています。